
あやまち

久遠深奥

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

あやまち

【Nコード】

N0684BA

【作者名】

久遠深奥

【あらすじ】

世界中のみんなが『罪』を犯している。
僕もその一人だ。
そして、今の僕は独りだ。

元の生活を取り戻したいなら、
『償い』は要らない。
必要なのは『決意』なんだ。

（前書き）

主人公が犯した『罪』とは何か？
それを考えながら読んでいただけると幸いです。

ああ、また

また、やってしまった。

友人が、

恋人が、

みんなが止めたのに。

許してなんて言えないけれど。

僕に出来るのは、

せいぜい謝ること、

それぐらいしか……

ごめんなさい、

すいません。

でも、どんなに

言葉を重ねたって……

誓いを重ねたって、

この罪は消せない。

永遠に染み付き、

汚れとなるだろう。

どんなに『ごめんなさい』

と言ったところで、

この体は依然として

罪に蝕まれたままだろう。

いくら『すいません』

と言い繕っても、

罪の記憶に

未だ手は震え始めるのだから。

嗚呼、神よ。

願わくば僕を

罪の深さを知らなかった

あの頃に

いや、結局はまた

『すいません』だの

何だの言いながら

その言葉とは裏腹に

甘美な誘惑に耐えかね、

つい手を伸ばしてしまうのだろう。

なにせ、この罪は

僕の親から、

いや、もつと大勢から

受け取ったもの。避けることは難しい……

いや、そんなの言い訳にすらなっちゃいないか。

小学時代。

罪のことを知り。

中学時代。

罪の味を覚えた。

それから
もう、止められない。

この世界は罪人に厳しい。
ルールで差別され、忌み嫌われる。

別に、僕らの中にも
やり方……マナーを分かってる人は
たくさんいるんだ。
目立つのはごく一部。
僕らは悪くない、と思う。

……でも、それでも、
この罪からは
逃げてはいけないのだろう。
ごめんなさい、とか
反省したフリをして、
すいません、とか嘯いて。

はつきりしないから、
恋人には逃げられた。
家族からは煙たがられた。
会社からは絞め出された。

こんなのじゃあ
人生、つまらない。

ここはきっぱりと『罪』を絶ち、
清く、正しく、健康な
そんな真人間として、
恋人にー君に
会いに行こう。

会ったらず何と言おうか。

『本当にすいません

また一緒に 』

……いや、違うな。

もったきちんとしなければ。

そう。例えば、

『気づいたんだ。

この世界の何より、

大切なものがあるってことに』

うん。

こんなところだろうか。

よし。

台詞は決まった。

登場人物は僕と君。

舞台は 君と出会った公園なんてどうだろうか。

よし。そうと決まれば

君を呼び出して

ああ、ひとつ忘れてた。

こんな小道具は、もう要らない。
これからの舞台には。

長い付き合いだったが、お別れだ。
罪は、もう犯さない。

そう考えて、僕は

『煙草』をゴミ箱に突っ込むと
公園へ駆け出した。

（後書き）

『スイマセン』

『すいません』

『吸いません』

以上、禁煙を決意する話でした。

作者は未成年なので、喫煙者の方々の気持ち心情ポリシーはまだ知りませんが、頑張って書きました。
読んでいただきありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0684ba/>

あやまち

2012年1月1日21時50分発行